

# 「じょーもびあ」で 縄文のロマンと愛に触れる



2016年8月、宮畑遺跡史跡公園「じょーもびあ宮畑」(以下、「じょーもびあ」)が、全面オープン1周年を迎えます。開園以来、5万人を超える来園者が訪れ、復元展示やさまざまな体験を通して、自然の恵みとともに暮らしていた縄文時代に思いをはせています。今号では、宮畑縄文人が残した「2つの謎」をテーマに小説や漫画を募集した『宮畑ミステリー大賞』で、最優秀賞に輝いた寺島明美さんに、宮畑遺跡の魅力を伺いました。

子どもと福島のために書いた「ミヤハタ! タイムスリップ」

縄文4000年の謎に思いをはせて

縄文―現代―23世紀を縦横無尽に駆け抜けるSF小説「ミヤハタ! タイムスリップ」で『宮畑ミステリー大賞』最優秀賞を受賞された寺島明美さんは、今年1歳になったばかりの男の子のお母さんです。産休中に一気に書き上げたという寺島さんに応募の動機を伺うと「当時、お腹にいた息子が、将来読んでくれるようなお話を書いて、プレゼントしたいと思いました」。また、作品を通してたくさんの人に福島市のことを伝えたいという気持ちもあったそうです。



▲ストーリーを考えた時に寺島さんがしたためたメモ書き。時系列、登場人物のキャラクターなどを詳細に記している

寺島さんは、「2つの謎」を、まず仮説を立ててその答えを解き明かしていくというスタイルでストーリーを練り上げました。謎の1つ「掘立柱建物」は最初から、自然の移ろいの中に命を感じ、

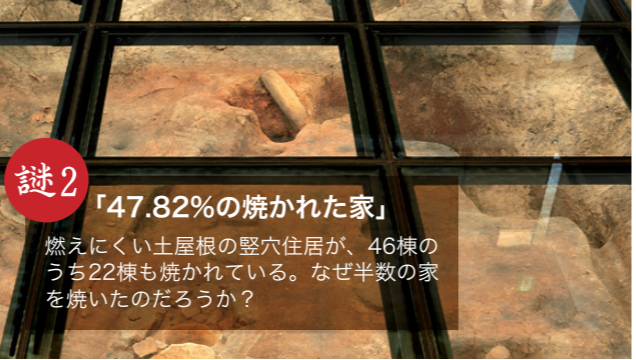
万物に神が宿ると信じた縄文人の祈りの場「祭壇」にしようと思ったそうです。2つ目の「焼かれた家」は、亡くなった人が天国に行っても家に困らないようにと願うアイヌの人たちの儀式「家送り」と絡めました。「勉強していた中で私がとても共感したのは、掘立柱建物の外側で発見されたという幼児のお墓です。愛しい子どもが再びお母さんのお腹に戻ることを願って、家族の近くに埋葬したのでしょうか。子を思う親の気持ちは、今を生きる私も同じです。遺跡は、そういう原点を教えてください。遺跡は、そういう場所でもありますね」



▲幼児が死ぬと土器に入れて埋めたといわれる「幼児のお墓」

体験プログラムでもっと身近に感じる縄文文化

宮畑遺跡について調べるほど、自分たちの今は長い歴史の中で育まれてきたことを再認識したという寺島さん。もっと縄文文化に触れたいときは、「じょーもびあ」で開催されているもの作り講座やワークショップ、さまざまな体験プログラムがお勧めです。「私も息子が大きくなったら一緒に来て、いろいろな体験をさせてあげたいです」



謎2 「47.82%の焼かれた家」

燃えにくい土屋根の竪穴住居が、46棟のうち22棟も焼かれている。なぜ半数の家を焼いたのだろうか？

▲上：再現された竪穴住居  
下：体験学習施設じょいもんに展示されている焼けた家の跡

## 宮畑縄文人が残した2つの謎

### 謎1 「直径90cmの巨大な柱」

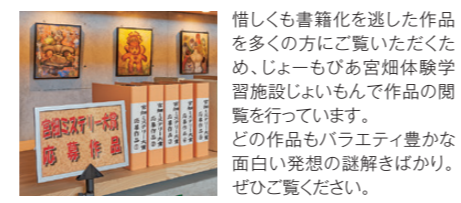
機械の無かった時代に、直径90cm、1本約3トンの大きな柱を使用した建物はなぜ、どのように建てられたのか？



### 掘立柱建物

### 全国各書店・ネット書店で絶賛発売中!!

全国現代書林 定価1,058円(税込)  
応募総数149件の中から、審査員の佐藤B作さん、佐藤秀峰さん、清水克衛さんの3人が、ただ一つの審査基準「面白いかどうか」を厳正に審査した、奇想天外、抱腹絶倒の受賞作品集です。最優秀賞の寺島明美さんの作品「ミヤハタ! タイムスリップ」をはじめ、優秀賞2作品、特別賞4作品を収録。



借しくも書籍化を逃した作品を多くの方にご覧いただくため、じょーもびあ宮畑体験学習施設じょいもんで作品の閲覧を行っています。どの作品もバラエティ豊かな面白い発想の謎解きばかり。ぜひご覧ください。



福島市「宮畑ミステリー大賞」作品集  
縄文4000年の謎に挑む  
「宮畑遺跡の「巨大柱」と「焼かれた家」



アクセス  
車 東北自動車道福島飯坂ICから約15分/福島駅より約20分  
バス 福島駅東口3番バス乗り場から月の輪行きに乗車、向鎌田バス停下車、徒歩7分  
駐車場 140台  
開館時間 午前9時～午後5時  
(駐車場は午前8時30分～午後5時30分)  
定休日 ●体験学習施設じょいもん・露出展示棟 火曜日(火曜日が休日の場合は、翌日以降の休日にあたらない日)  
※福島市公立学校の春・夏・冬休業中は毎日開館。年末年始(12月29日～1月3日)  
●休憩棟・炊事棟 年末年始(12月29日～1月3日)  
●公園区域・駐車場・休憩棟内トイレは定休日なし  
園じょーもびあ宮畑 ☎024-573-0015

料金

	個人	団体
●体験学習施設じょいもん 展示室観覧料		
一般	200円	140円
高校生以下	100円	70円
未就学児	無料	

※団体は20人から。  
弓矢、火おこし、勾玉作り、土偶作りなど縄文体験ができます。  
●体験学習施設 ホール、縄文工房 1,000円/回(1回3時間以内)  
●休憩棟湯沸室調理台 200円/回(1回3時間以内)  
※炊事棟、休憩棟の使用は事前に申し込みが必要です。

縄文人体験 / 火おこし体験 / 土偶作り / 勾玉作り

体験学習施設 じょいもん

本日の体験  
土偶作り 9:00-11:30 11:30-15:30 15:30-18:00  
火おこし体験 9:00-11:30 11:30-15:30 15:30-18:00 無料

縄文文化を感じよう!



宮畑ミステリー大賞【最優秀賞】  
てらしま あけみ  
寺島 明美さん  
福島市生まれ、会社員。